



世界に希望を生み出そう

Rotary
寒川ロータリークラブ

子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 月曜日 18:30

会長 村松 一 幹事 山本和好

会報委員(クラブ管理運営委員会)

若菜勝美 鈴木正秋 石丸博久 大澤 剛 茂内 勝 中村 靖 二見 茂 眞原 浩 森嶋洋子 山本和好

第2277回例会 2024年3月11日(月) 晴れのち時々くもり

司会 中野副幹事

斉唱 国歌「君が代」、寒川ロータリークラブ讃歌「陽光と夢を」

唱和 「4つのテスト」

ソングリーダー 眞原クラブ管理運営委員

ゲスト 米山奨学生 張 付新君

ビジター 杉山 徹様(横浜RC)

メイクアップ 【本日分】 三澤会員(PETS)

【3週間前分】 茂内会員(IM)

会長の時間 村松会長

皆さんこんばんは。チョウくん、今日もありがとうございます。本日の例会はPETS報告ということで小澤エレクトに卓話をお願いしております。ちなみにPETSとは「会長エレクト研修セミナー」Presidents Elect Training Seminarの略でございます。小澤エレクト、後ほどよろしくお願いたします。さて今日は3月11日。東日本大震災発生から13年になる日です。早いですね。もうそんなに経つのですね。「東日本大震災(2011年3月11日)」は、日本を襲った歴史上最悪の地震と津波の災害です。マグニチュード9.0の巨大地震が、東北地方太平洋沖を震源として発生しました。この地震は、津波を引き起こし、福島第一原子力発電所事故も引き起こしました。地震と津波により、沿岸部の町や都市が壊滅的な被害を受け、多くの人々が犠牲になりました。原子力発電所の事故により、放射性物質の放出が起こり広範囲にわたる避難が必要となりました。この災害は日本国内だけでなく世界中の人々に衝撃を与えました。この災害からの復興は長期にわたりましたが、日本政府と国際社会の支援により復興の途上にあります。また、この災害からの教訓を活かし、防災対策や原子力安全に対する取り組みが強化されています。久しぶりにチャットGPTから引用させていただきました。被害者数が出ておりませんが死者行方不明者合わせて約2万人という大災害だったことは皆

様も記憶していると思います。復興は途上とありますが、災害後すぐ全国のRCは支援に走り、この寒川RCも例外ではありませんでした。まず赤十字を通じて義援金135万円を送りました。その後、台北士林RCより200万円の義援金の申し出があり、ロータリー財団のグローバル補助金を使って佐沼RCと第2780地区の協力の下、総額1,213万円で宮城県南三陸町商工会事務所の再建プロジェクトを実施しました。商工会借用の土地の整備、支給するプレハブ部材の組み立て、事務機器・情報機器、仮設トイレや車両2台の寄贈をしました。さらに、台北士林RCアントニオPGより278万円の義援金をいただき、これに寒川RCからの62万円と合わせた340万円を東日本震災復興基金に入れ、台北士林RC、イギリスR財団と協同で支援総額2,378万円の「いわき小名浜RC東日本震災復興支援『P旗』プロジェクト」に協力。福島県立いわき海星高校の、津波で流出した校舎1階部分のサッシ・窓ガラスの復旧と、授業にかかる必要備品の支援、また県の費用に頼ることのできない生徒会部活動用具と物品寄贈を行ったそうです。さらにその後、南三陸町商工会には車両1台を寄贈しています。行ったそうでしたと言ったのは、私はまだ入会前だったので先輩方から当時のことを聞いて今ご報告をしている次第です。ぜひ今後、関わった先輩方に当時のお話を詳しく例会で話す機会があれば良いなとも思います。さて、【口

出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
38名	36名	30名	83.33%	
本日欠席者	椎野会員、若菜会員、山本哲会員、鈴木郁男会員、石丸会員、二見会員			

ロータリーの目的】ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある： 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること； 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること； 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること； 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。特に新しいメンバーの方々にお伝えしたいのは、RCとは友情を深めたり、仕事を広めたり、自己啓発をしたりする場のみならず、「社会に奉仕するグローバルな団体」で、会員一人ひとりがその実践者であることを認識していただければ幸いです。今後も寒川RCの奉仕活動は続きますので、引き続きご理解をいただけるようお願い申し上げます、本日の会長の時間とさせていただきます。

誕生祝 3月生まれ

菊地会員、小澤会員



米山奨学生 張 付新君に奨学金支給



幹事報告 山本幹事

例会変更

なし

週報受理

なし

その他受理

●ガバナー事務所

～「第22回RI台湾囲碁大会」開催案内 {5/18(土) 歓迎晩さん会 5/19(日) 開会式・対局・表彰式・夕食会 於：台湾・敏盛メディカルセンター（桃園市） 登録料：20,000円}

～ 3月のロータリーレート {1ドル=151円} (2月：147円)

●寒川神社

～紀元祭・祈年祭・天長祭参列に対するお礼状

●国際ソロプチミスト寒川

～「叙情歌を口ずさんでみませんか」第2弾開催案内 {4/5(金)12:00～13:00 チャリティ 13:30～15:55 叙情歌 チケット前売券1,500円 当日券1,700円(お茶・プチケーキ付)}

●茅ヶ崎中央ロータリークラブ

～創立40周年記念式典出席に対するお礼状

回覧

なし

能登半島地震義援金送金金額について

地区からの協力依頼分一人1,000円×38名=38,000円に有志よりいただいたお気持ちを加えた51,600円を2/27に送金しました

委員会報告・地区および地域出向者報告

長期ビジョン検討委員会 井上晋一委員長

前回、小澤会長エレクトより次年度地区補助金についてのクラブフォーラムを行いました。その後、二人で町・スポーツ課との調整を行い地区補助金申請書を作成しました。地区補助金管理委員の山本幹事にもお目通しいただき、一部修正したものを15日の締切日までに提出する予定です。また、4/1の例会は長期ビジョン検討委員会担当例会として一般社団法人フットワーククラブ寒川の大森竜朗さんをお呼びして卓話をお願いしています。6月にも長期ビジョン検討委員会担当例会がありますが、こちらは地区補助金申請の結果を受けその内容・予算等の説明をしたいと考えています。

親睦活動委員会 下里委員長

次回の例会3/25は花見家族移動例会となります。16時に寒川町民センター横からバスが出発しますので、よろしく願いいたします。なお、21日からキャンセル料が100%かかります。やむを得ず欠席される場合は20日までに事務局までご連絡ください。神空庭さんが特別にこの時間にお食事できるようにして下さったので、桜もちょうどいいころ合いのようですし、楽しんでいただけたらと思います。もう一つ、5/26(日)-27(月)創立家族移動例会「伊勢神宮」ですが、秋本さんの奥様が参加

してくださることになりましたので、皆さんももう一度奥様にお声がけいただけたらと思います。よろしくお願ひいたします。

国際奉仕委員会 島村委員長

本日例会後に士林RC周年訪問への出席者の皆さまと式典での出し物について打ち合わせを行います。5-10分で終わりますのでよろしくお願ひいたします。

同好会報告

なし

2277回スマイルボックス

茂内クラブ管理運営委員

合計36,000円

◎杉山 徹様(横浜 RC)

本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

◎村松会長・山本幹事

小澤会長エレクト、本日のPETS報告よろしくお願ひいたします。

◎小澤会員

本日は誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。本年はRC会長、菅谷神社責任役員年番長と忙しい一年になりそうですが、皆様のご協力にて何とか乗り切っていこうと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。P.S. 急なゴルフのお誘いはお断りすることがあるかもしれませんが、どうか諸事情お察しの上で容赦願ひします。

◎菊地会員

誕生祝い、ありがとうございます。

◎高波会員

8日に娘が大船高校を卒業し、明日息子が茅ヶ崎第一中学校を卒業します。親として喜びでいっぱいです。

◎椎谷会員

1. 小澤会長エレクト、PETS報告よろしくお願ひします。
2. 最近ゴルフコンペのたびに中止で不完全燃焼でいます。

◎島村会員

横浜RC杉山様、ようこそお越しくださいました。ゆっくりしてってください!

◎青木、秋本、石腰、石塚、磯川、井上(晋)、井上(稔)、内野、金子、加藤、茂内、清水、下里、中野、中村(光)、中村(靖)、藤、眞原、三留、森嶋、吉田、各会員

PETS報告

会長エレクト 小澤千明会員

皆さん、こんばんは。とうとうこの日が来てしまったという感じでだいぶ緊張しております。今年度の会長エレクト研修セミナー:PETSは3月9日(土)、藤沢商工会館ミナパークで行われました。10:00から本会議と基調講演、昼食をはさんで



「クラブ会長の責務と役割」と「ロータリーのマジックをクラブで示すには」の2つのセッションが行われ、その後各委員会報告、懇親会と続き19時に終了しました。そこで勉強してきたこととお話しします。まず、次年度RI会長はステファニー A.アーチックさん(アメリカ・ペンシルバニア州 Mc Murray RC)です。以下、アーチック次年度RI会長のテーマ講演より抜粋してご紹介します。「数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは困難で時には危険な仕事です。女性たちは文字通り山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と絶えず闘わなければなりません。パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。」「ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。」「分断された世界を癒すには、ロータリーのマジック(魔法)が必要です。世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。これは、組織としての私たち自身について、いくつかの変更を加える必要があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれませんが、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。」「これは皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれませんが、地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれません。クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません。」「まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地元のリーダーと話すことを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれません。あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。心からクラブへの帰属意識を持たずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。」「ロータリーの平和構築プログラムの一つに、ロータリー平和フェローシップがあります。これは、平和と開発の専門家が

紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェローシップを提供します。これまでに1,800人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在140カ国以上で活躍しています。」「第一期生たちは2025年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティビーターなどの人たちが、2025年2月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です。」「私が最も好きな平和構築の手段の一つに、『四つのテスト』があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。」「私たちは他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るという難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。」「私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選びました。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。」「数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。」「家に帰ったら、**ロータリーのマジック**を使って世界を変えていきましょう。」続いて佐々木次年度ガバナーの方針について、**2024-25年度地区テーマは「ロータリーのマジックを行動で示そう！」**です。

1.活動の指針:我々会員個々が行動を起こし、プロジェクトを行い、募金や寄付を行うことによりそこにマジックが起こると信じます。クラブ活性化のために共に行動しましょう。 **2.クラブ活性化のための施策:**・現会員のスキルの再認識 ・新会員の入会活動 ・新クラブの結成と育成を行おう **3.数値目標:**○会員増強:1クラブ純増2名 ○寄付目標:ロータリー財団 200ドル/人、ポリオ推進40ドル/人、各クラブ1名以上の恒久基金への寄付(ベネファクター 1,000ドル)を奨励、米山記念奨学:20,000円以上/人(普通寄付+特別寄付)、5,000円以上/人(普通寄付目標) ○マイロータリーへのクラブ

数値目標記入100%(3年継続計画中)**4.行動目標:**○クラブと地区の更なる連携強化:地区委員会とクラブ委員会の連携強化 ○地区委員会の見直しとメンバーのスリム化 ○ロータリーマジックの実施:各クラブの実施プロジェクトの中で新鮮で、効果のあるプロジェクトにロータリーマジック賞を表彰し、紹介する ○各クラブ1プロジェクト実施の推進 ○会員増強・維持のため、増強に効果のあったクラブの実施内容を各クラブへ紹介・表彰 ○ポリオ根絶のためのロータリーディ開催 ○カナダ・カルガリー国際大会への参加要請 最後に、地区研修委員会の田中賢三さんから分かりやすい説明がありましたのでこちらをご紹介します。「ステファニー次年度RI会長の重点方針は「平和のために」と「継続と変化」の2点が強調されています。そして「ロータリーの行動計画」がクラブ活性化のための原動力であり、伝統的クラブは時代に合わせるよう改革を推進して欲しいといった内容です。」「奉仕活動をしながら自己中心から抜け出て、他者に目を向け視界をどんどん広げていくこととなります。ロータリーは、親睦・社交・社会に役立つ喜び・自己成長の喜び・自己満足の喜び・会員であることの誇り・良い仲間と出会うことの喜び・生涯の友を持つことの喜びなど、例会出席あるいは何かの会合出席、奉仕活動することに喜びを感じるようにクラブ会員を導いてください。」「変わりゆく世界ですからクラブも変わらなくちゃ。奉仕活動も変わらなくちゃ。自分たちのスキルも強化しなくちゃ。クラブ細則も時流に合わせなくちゃ。ロータリーも変わっていかなくちゃ。会員を一人残らず大切にしなくちゃ」というエールをいただきました。最後に分科会の話をしします。『ロータリーのマジックをクラブで示すには』というお題でテーブルディスカッションを行ったのですが、各クラブなかなか面白い地区補助金事業を行っているなど感心しました。箱根のRCは富士屋ホテルに中学3年生を招待してテーブルマナーを実施したそうです。また、横須賀南西RCはパラスポーツのポッチャに特化した事業を、伊勢原平成RCは高校生数名を韓国に短期留学させる事業を、相模原RCは小学校でドローン教室を、それぞれ実施したそうです。大変勉強になりました。PETSの感想としては、ロータリーって楽しいなと感じたことです。どうせ一年会長を務めるなら楽しくやってくださいという田中PGの言葉が心に残りました。会員の皆さまにも例会や奉仕活動、親睦などで楽しんでいただけるような一年にできるよう努めたいと思います。次年度、どうぞよろしくお願ひいたします。